

●医療体制

・人口当たり病院数及び病院病床数は全国水準を下回るが、一般診療所数は全国とほぼ同水準である。[P 1]

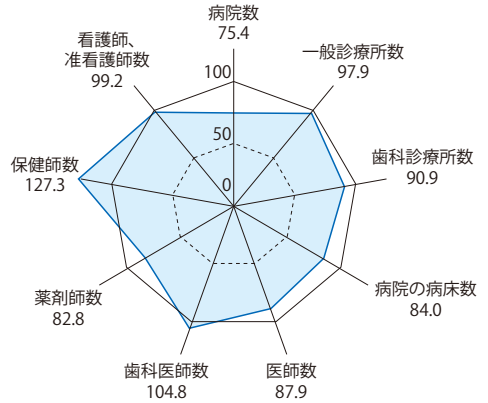
●死因別死亡割合

・令和6年の死因は、1位が悪性新生物(23.2%)、2位が老衰(14.9%)となった。3位以降は、心疾患、脳血管疾患の順となっている。[P 2]

●国民医療費

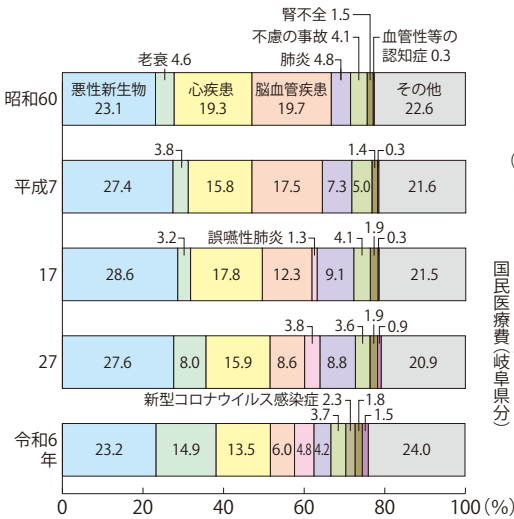
・人口1人当たりの国民医療費は、約38万3千円であり、全国を約3.6千円下回る。[P 3]

P 1 人口当たり医療体制 (令和6年, 全国=100)



注) 医療施設は10月1日現在 医師等は12月31日現在、従業地ベース
資料: 医療施設調査、医師・歯科医師・薬剤師統計、衛生行政報告例

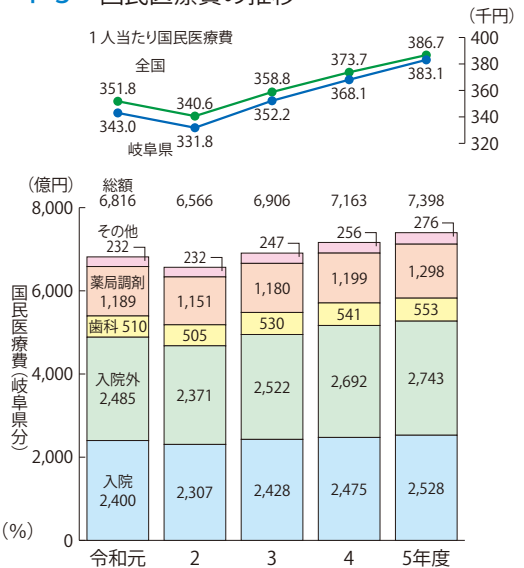
P 2 死因別死亡割合の推移



注) 昭和60年、平成7年の誤嚥性肺炎の数値はその他に含まれる

資料: 人口動態統計

P 3 国民医療費の推移



資料: 国民医療費の概況

P 4 医療施設及び医師等の数

区分	病院		一般診療所		歯科診療所	医師	歯科医師	薬剤師	保健師	看護師・准看護師
	施設数	病床数	施設数	病床数						
令和3年	施設 97	病床 19,541	施設 1,630	病床 1,491	959	人 ...	人 ...	人 ...	人 ...	人 ...
4	97	19,661	1,636	1,406	949	4,630	1,717	4,108	1,122	23,642
5	94	19,000	1,598	1,337	938
6	94	19,111	1,594	1,279	934	4,732	1,681	4,218	1,252	24,494

注) 医療施設は10月1日現在 医師等は12月31日現在、従業地ベース

資料: 医療施設調査、医師・歯科医師・薬剤師統計、衛生行政報告例